



第 65 回 ー第 4 章 天才とは真剣に夢を見る人」(その 4)ー

★天才とは真剣に夢見る人である

世に天才と呼ばれる偉人は、どの人も想像力が豊かで、積極的で、子供のような空想力に富んでいる。直感的で創造力があり、冒険と奇異に満ちた幻想の世界に心を遊ばせることのできる人々である。

ウォルト・ディズニーはいつまでも少年であり続けたと言われている。

天才達はその生き生きとした空想を現実化してゆく。信念を持って、積極性のある空想、社会の役に立つ空想・・・世界で一番素晴らしい空想を夢見ることができる。

とりとめのない空想・・・たとえ全く不可能のように思えても、きっと実現できる、とにかく心して取り組むのだ。

積極的な夢を信じ、その実現のために力強い第一歩を踏み出そう。あなたの空想はやがて実現するのである。

「力強く空中に楼閣を描き、その実現を信じて常に努力せよ。

そうすれば、空中の楼閣は現実化して、あなたの人生はずっと素晴らしいくなるのだ。」

★はじめに断固やり抜く決断あり

・私は思いきって乗り出した。

・私は全力を傾倒している。

・私は成功を信じており、成功するまで努力することを放棄しない。

こう言い切ることができるだろうか。

不可能を可能にするためには、賢明な経営が必要である。

経営とは、ある状況を管理し、結果に対する責任を負うことである。何事においても自己を管理し、結果に対して責任を負う姿勢が重要である。

問題解決のための目標を設定し、手段方法を立案し、障害物を排除し、解決法を考え、専門家に相談して、不可能とされていたことを可能とし、実現してゆく。

そのためには・・・

最初に、断固やり抜くという決断を下すことである。

「絶対に成功させる」という、燃えるような気持ちで取り組み、

どのような悪状況におかれても、

「必ず乗り越えてゆく」と常に念じて進むことが大切なのだ。

<MIKO>

□ 参考文献：Tough Minded Faith For Tender Hearted People by Robert H Schuller より